

「九州物流改善事例発表会」発表申込用紙

会社名	ふりがな		
所在地	〒		
所属		役職	
氏名	ふりがな		
TEL		FAX	
e-mail*			

*事務局からの連絡は原則として、e-mailにて行います。

改善事例テーマ

改善のポイント（聴講者募集パンフレットに記載いたしますので150文字以内でおまとめください）

改善の取組内容（上記のポイントを具体的に記載してください）

改善の成果（定量的な成果を記載してください）

※自社製品およびサービスのPRはご遠慮ください。
 ※お申し込み多数の場合は、1社・1事例の発表とさせていただきます。
 ※この発表申込書のデータをご希望の方は、事務局宛にご連絡ください。

九州物流改善事例発表会 2016 ～発表者募集～



物流現場の身近な改善の成果を発表しましょう！！

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会（JILS）は、九州ロジスティクス委員会のもと「九州物流改善事例発表会 2016」を開催いたします。
 本発表会は、物流現場で取組まれている改善事例の発表を通して、効率化の手がかりや、ノウハウを物流の実務者同士が共有し合う場で、九州・山口地域では2度目の開催となります。身近な工夫など、改善の成果を気軽にご発表ください。物流現場で改善に取り組んでいらっしゃる方々からの積極的なご応募をお待ちしております。

- 開催日：2016年2月26日(金) 13:30～(予定)
- 会場：リファレンス博多駅東会議室(博多駅 徒歩4分)

発表者に授与される
 クリスタル



九州物流改善事例発表会 2015 会場風景



- 【応募締切】2015年10月23日(金)
- 【発表要領通知】2015年11月中旬
- 【発表原稿提出期限】2016年1月中旬

◆事務局・お問合せ先◆公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会 関西支部
 〒530-0001 大阪市北区梅田2-2-22 ハービスENTオフィスタワー19階
 TEL:06-4797-2070 FAX:06-4797-2071 e-mail:kansai@logistics.or.jp
<http://www.logistics.or.jp/>

九州物流改善事例発表会 2016 発表者募集のご案内

◆募集内容◆

- 物流現場での、ちょっとした工夫やさりげない努力など、すぐに応用できそうな改善の事例
- 物流現場で身近に行われている小集団活動等による生産性、品質、安全性、顧客サービス向上、コスト低減、環境負荷軽減を実現した事例 など

例えばこんな物流改善事例はありませんか？

庫内作業の改善

- ピッキングリストの改善
- 棚表示の見易さ改善
- 作業方法、作業環境の改善
- 治具等を活用した作業効率の改善
- 作業人員配置の改善
- ピーク時負荷の平準化
- 多能工化に関する取組 など

輸配送の改善

- 誤出荷、誤納防止
- 積載率や運行効率の向上
- トラック滞留時間の削減 など
- その他
- ITを活用した改善
- CSの向上
- 環境負荷低減の取組 など

◆応募から発表までの流れ◆

- ご応募いただいた事例を確認の後、ご発表いただく企業には発表資料の作成をお願いします。



◆発表要領◆

- 発表会の開催時間は午後(13:30開始予定)、発表時間は1事例20分程度です。
- ご発表いただいた企業には、記念クリスタルを贈呈いたします。

◆応募について◆

- 裏面の「申込用紙」に必要事項をご記載のうえ、事務局宛にe-mailにてお送りください。

九州ロジスティクス委員会 委員一覧

2015年5月1日現在 (敬称略・五十音順)

委員長	副委員長	委員	委員
仲 宏敏	高田 仁	荒川 孝司	三和酒類(株) 製品物流部 部長
宮 裕 務	高根 幸二	秋本 委	西部電機(株) マテハン事業部 生産部長
アサヒロジ(株) 西日本支社 営業部長 兼 福岡支店長 兼 祥和大分出張所長	関 雅典	亀田 敦史	東芝ロジスティクス(株) 九州ロジセンター センター長
日梓運送(株) 専務取締役	石ヶ森 通安	吉富 秀介	九州ロジセンター センター長
(株)九倉 代表取締役社長	山下 栄久	廣瀬 徹	中川運輸(株) 代表取締役社長
久留米運送(株) 北部九州地区本部 専務取締役 本部長	石原 雅司	高崎 一男	日本通運(株) 福岡支店 部長
コカ・コーラウエスト(株) SCM統括部 SCM推進部長	中村 卓也	初村 雅敏	(株)博運社 常務取締役 福岡1部統括店長 兼 営業本部 営業部長
金剛(株) 執行役員 製造本部長		福永 重美	初村第一倉庫(株) 総務部 取締役 部長
		上原 芳樹	(株)松岡 取締役 物流事業部 物流管理部長
		町田 洋一郎	三井物産(株) 次世代・機能推進本部 総合力推進部 九州機能推進シニア・コーディネーター
			(株)安川ロジステック 企画部長

JILSの九州・山口地域での活動については、以下のURLをご参照ください。

<http://www.logistics.or.jp/subdivision/index.html>

＜九州物流改善事例発表会 2015 発表事例：発表順＞

ヤマエ久野株式会社	「在庫出荷生産性向上と在庫管理手順の標準化」
株式会社九州丸和ロジスティクス	「業務改善による生産性向上と人材育成」
株式会社あんしん	「運行管理システムを導入した現場の数値化、それに伴う無駄の発見・排除」
TOTO株式会社	「物流センターの荷捌きエリア回転運用による出荷仕掛り時間の短縮」
株式会社松岡	「物流効率化とCS向上の取組み(K社向けカットタコ冷凍原料)」
三菱倉庫株式会社 福岡支店	「グリーンベルト・グリーンネット導入によるコスト削減及びゴミの削減並びに作業負荷軽減」
三和酒類株式会社	「作業負荷低減(輸送トラック平準化)」

物流現場改善推進のための手引書[改訂版]のご案内

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、物流現場力の強化を目的に「物流現場改善推進のための手引書[改訂版]」を作成いたしました。詳細およびダウンロードは、『物流現場改善推進』で検索し、協会HPまでアクセスしてください

物流現場改善推進
のための手引書
〈改訂版〉

社団法人日本ロジスティクスシステム協会
JAPAN INSTITUTE OF LOGISTICS SYSTEMS

物流現場改善のインパクト

物流現場改善の成果により、物流の諸問題が解決されることでロジスティクスの効率化が図られ、企業競争力の向上や企業価値の向上が実現されます。

